

Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り
校長 堀越 裕之
No. 3 平成27年6月25日
国立第八小学校 研究部

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。今回は、第一回の研究授業の様子をお知らせします。

2年生 『うごくうごくわたしのおもちゃ』 6月16日（火）

2年生は生活科で、磁石・風・ゴム・おもりで動くおもちゃを工夫しながらつくり、実際に遊んだり友達に紹介したりする中から、様々なことに気付く授業を行いました。作ったおもちゃは、後で1年生を招待して楽しんでもらう計画です。



1組では、自分でつくったおもちゃで友達と遊びながら工夫したところを紹介しあい、お互いの工夫のよさに気付かせる活動を行いました。自分が工夫したところを紹介する場面では、実際にやって見せながら楽しく取り組んでいました。伝え合う活動を通して、工夫したことを改めて振り返ったり、友達のアイデアを知ったりすることができました。

2組では、おもちゃの動力が同じもの同士のグループをつくり、どうしたらより1年生に楽しんでもらえるかを話し合いました。おもちゃ自体の工夫ではなく、今度は遊びの場の工夫を考えるということで、はじめは考え込んでしまうグループも見られましたが、実際におもちゃで遊びながら話し合ううちに新しいアイデアも出てきました。また、その後の共有の場面では他のグループからのアドバイスもあり、交流することで互いに気付きを高め合うことができました。

今回の授業では、友達と伝え合うことで友達のよさを自分の活動に生かすことや、遊ぶ相手の立場になって考えることを学ぶことができました。また、おもちゃづくりの工夫を通して、様々な動力で動くおもちゃの不思議さやおもしろさに気付き、3年生からの理科の学習につながる体験ができました。



研究授業の見どころ

5年生 『発芽と成長（発展）』 6月30日（火）午後1：30～

5年生で培う科学的な能力の一つに「条件制御をした実験の計画」ができるかがあります。これまでインゲンマメを例にして、種子の発芽の条件や生長の条件について考えられるものをあげ、変える条件、変えない条件を考えて条件を制御した実験をしてきました。

今回は、植物で培ってきた条件制御の実験を、動物にも当てはめていこうと思います。インゲンマメで実験した方法やまとめ方を活用して、ブラインシュリンプ（ミジンコ）の卵が孵化する条件を調べる実験の計画を立てていきたいと思っています。